

第33回 甲南英文学会定期総会・研究発表会のご案内

2017年6月7日

甲南英文学会会長 大森 義彦

メール：els@konan-u.ac.jp

ウェブ：<http://www.konan-u.ac.jp/~els>

本年度の総会、および研究発表会・講演会を以下の要領で開催いたします。ぜひともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日時：2017年7月8日（土）13時00分より

場所：甲南大学2号館2階、221号教室、223号教室

プログラム

13:00 -13:50 **総会**（2号館2階223教室）

議題

- 1 2016年度決算報告
- 2 2017年度予算案
- 3 規約改正
- 4 甲南大学機関リポジトリ登録
- 5 その他

報告

- 1 編集委員会より
- 2 その他

14:00-16:00

研究発表

[英語学] 2号館2階223教室

司会：福田稔（宮崎公立大学）

1 「オノマトペ副詞と時間副詞の相互作用からみるアспект解釈」

志田祥子（甲南大学大学院修士課程）

青木奈律乃（甲南大学大学院博士課程）

中谷健太郎（甲南大学）

司会：中谷健太郎（甲南大学）

2 'Raiding the Inarticulate': An Introduction

Nigel. G. Duffield（甲南大学）

[英米文学・文化] 2号館2階221教室

司会：中島俊郎（甲南大学）

1 「Imitation と Inspiration — Alexander Pope とラテン詩」

山口徳一（甲南大学非常勤講師）

司会：水本有紀（甲南大学非常勤講師）

2 「ハワイの婦人参政権運動—その重層的な意味合—」

安武留美（甲南大学）

16:20-17:30

講演会（2号館2階221教室）

司会：中井誠一（島根大学）

「バートルビーの鏡」

青山義孝（甲南大学）

講演者略歴

1950年広島県安芸郡昭和村（現呉市）生。上智大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。現在甲南大学文学部教授。著書：『ホーソン研究—時間と空間と終

末論的想像力』、*Nathaniel Hawthorne: Thought-forms, Space and Time*、『ピンクのリボン——ホーソー論』、『改訂版『緋文字』入門』、『盲壁の夢想——エマソン／ホーソー／メルヴィル』、編著書：『英米文学文化の異民族・異邦人・異人種』その他共著書、論文多数。翻訳：ホーソー『緋文字』、『七破風の屋敷』、『ブライズデイル・ロマンス』、ファイデルソン『象徴主義とアメリカ文学』（共訳）、その他。

17:45-19:30 懇親会 （5号館1階 カフェ・パンセ）
参加費： 1000円

【出欠について】

これまで大会の出欠はメールでのご連絡をお願いしておりましたが、大会準備を迅速かつ円滑に行うために以下のようなオンライン出欠フォームを作成いたしました。今年度の大会の出欠連絡はこちらをご利用くださいますようお願いいたします。

なお、郵送でニューズレターを受け取られている場合は同封のハガキ（または下記のフォーム）よりご連絡ください。

第33回 甲南英文学会 出欠連絡フォーム

<https://goo.gl/forms/IiVQbqBtCpPmbslf1>

回答期限:7/5(水)13:00 まで

※期間中は何度でも送信が可能ですので、内容を修正したい場合は再度送信ください。

※スマートフォンからも回答可能です。

〈入力の流れ〉

1. 最初に氏名の記入をお願いいたします。

2. ・「総会」欄で「参加」を選択した場合、「次へ」を押すと研究発表・懇親会への出欠欄に移ります。

・「総会」欄で「欠席」を選択した場合、委任状フォームへ進みます。内容を確認後、チェックボックスにチェックを入れ署名をお願いいたします。「次へ」を押すと研究発表・懇親会への出欠欄に移ります。

3. 「送信」を押すと回答完了です。

【役員会について】

本年度の役員会は、10号館8 階準備室(L-810)にて12:00より開催予定です。役員の方は万障お繰り合わせのうえ、ご出席をよろしくお願いいたします。